



Microsoft® Windows® 版 SAS® 9.2 Foundation システム必要条件



著作権情報

このマニュアルの正確な書籍情報は、以下のとおりです。

System Requirements for SAS® 9.2 Foundation for Microsoft® Windows®
Copyright © 2008, SAS Institute Inc., Cary, NC, USA.

本書は、発行元であるSAS Institute, Inc.の事前の書面による承諾なく、この出版物の全部あるいは一部を、電子データ、印刷、コピー、その他のいかなる形態または方法によって、複製、転送、または検索システムに保存することは禁止されています。これらの説明書は著作権により保護されています。

著作権保護を受ける本書の使用の範囲は制限されています。許される使用の範囲とは、使用者のシステムに保存して端末に表示すること、本書が提供された目的である、SAS プログラミングおよびライセンスプログラムのインストール・サポートの責任者が使用するために、必要な部数だけコピーすること、および特定のインストール要件を満たすように内容を修正することを指します。本書の全部あるいは一部を印刷する場合、またはディスプレイ媒体に表示する場合は、SAS Instituteの著作権表示を明記する必要があります。上記の条件以外で本書を複製または配布することは一切禁止されています。

アメリカ合衆国政府の制約された権限についての通知

アメリカ合衆国政府による、本ソフトウェアおよび関連するドキュメントの使用、複製、公開は、「FAR52.227-19 Commercial Computer Software-Restricted Rights」（1987年6月）に定められた制限の対象となります。

SAS Institute Inc., SAS Campus Drive, Cary, North Carolina 27513.

SAS®およびSAS Instituteのプロダクト名またはサービス名は、米国およびその他の国におけるSAS Institute Inc.の登録商標または商標です。

®は米国で登録されていることを示します。

その他、記載されている会社名および製品名は各社の登録商標または商標です。

目次

システム必要条件について	1
必要なソフトウェア	2
インストールの準備	2
管理者権限	2
アンチウイルスソフトウェアおよびファイアウォールソフトウェアを終了する	2
オペレーティングシステム	2
32-bit Microsoft Windows Server 2003 ファミリ	2
Microsoft Windows Server 2003 x64 ファミリ	2
クライアントオペレーティングシステム	3
推奨するファイルシステム	3
ネットワークインストール	3
必要なハードウェア	4
Microsoft Windows版SAS 9.2 Foundation	4
サポートしている機種	4
メモリ容量	4
モニタ	4
追加機能	5
SAS 9.2 におけるユーザーのインストールの注意点	5
インターネットへのアクセス	5
Webブラウザ	5
SAS Systemビューア	5
動的データ交換 (DDE)	6
電子メール	6
Lotus Notes	6
System Requirementウィザード	6
SAS管理者ウィザード	7
SAS Service Configurationユーティリティ	7
必要なディスク容量	8
DBCSサポート	9
アジア言語サポート (ALS)	10
アジア言語の環境でない環境でアジア言語を使用する	12
ヨーロッパ言語サポート (ELS)	12
SAS/GRAPHマップデータセット	14
プロダクト要件	15
Base SAS	15

SAS/ACCESS Interface to DB2	15
SAS/ACCESS Interface to HP Neoview	16
SAS/ACCESS Interface to MySQL	16
SAS/ACCESS Interface to Netezza	16
SAS/ACCESS Interface to ODBC	17
SAS/ACCESS Interface to OLE DB	17
SAS/ACCESS Interface to Oracle	18
SAS/ACCESS Interface to PC Files	18
SAS/ACCESS Interface to Sybase	18
SAS/ACCESS Interface to Teradata	19
SAS/AF	19
SAS/CONNECT	20
SAS/EIS	20
SAS/ETS	20
SAS/GIS	21
SAS/GRAPH	21
SAS/IntrNet	21
CGIツールとアプリケーション	22
Application Dispatcher	22
htmSQL	22
MDDDBレポートビューアアプリケーション	22
Xplore Sample Webアプリケーション	22
Design-Time Controls	22
Java Toolsとアプリケーション	22
SAS/CONNECT Driver for Java	22
トンネル機能	22
SAS/LAB	22
SAS/OR	22
SAS/QC	22
SAS/SHARE	23
SAS/STAT	23
SAS/TOOLKIT	23
グラフィックハードウェアおよびソフトウェアの互換性	24
プリンタ	24
他のグラフィックソフトウェアとのインターフェイス	24
ActiveXとJavaデバイスドライバによって作成されたHTMLファイルの閲覧	25

システム必要条件について

このドキュメントには、Windows版SAS 9.2 Foundationをインストールし、実行するためのシステム必要条件が記載されています。SAS 9.2を実行する前に、最低条件を満たすようにお使いのシステム環境を更新する必要があります。

このドキュメントに記されている主なシステム必要条件は、以下のとおりです。

- 必要なソフトウェア
- 必要なハードウェア
- 追加機能
- 必要なディスク容量
- プロダクト要件
- グラフィックハードウェアおよびソフトウェアの互換性

システム必要条件に関する最新情報やその他の追加情報を参照するには、SASインストールセンターを参照してください。

英語版：

<http://support.sas.com/documentation/installcenter/9.2/kit/index.html>

日本語版：

<http://www.sas.com/japan/service/documentation/installcenter/9.2/kit/index.html>

必要なソフトウェア

インストールの準備

管理者権限

SAS 9.2をインストールするには、システム管理者権限が必要です。

アンチウイルスソフトウェアおよびファイアウォールソフトウェアを終了する

System Requirementウィザードを起動する前に、アンチウイルスソフトウェアおよびファイアウォールソフトウェアを終了させることをお勧めします。いくつかのアンチウイルスおよびファイアウォールソフトウェアは、SASをインストールする上で障害となります。

アンチウイルスおよびファイアウォールソフトウェアを終了できない場合、この構成でインストールするおよびレジストリを更新する権限があるかどうかを確認してください。アンチウイルスおよびファイアウォールを終了することが許可されず、かつSASのインストールが失敗する場合、システム管理者に問い合わせてください。

オペレーティングシステム

32-bit Microsoft Windows Server 2003 ファミリ

注意： SASは、Microsoft Windows Server 2003サーバーを利用しているユーザーに対して、下記のURLから利用可能なMicrosoftソフトウェア更新プログラムをインストールすることを推奨しています。

日本語:

<http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?familyid=17c36612-632e-4c04-9382-987622ed1d64&displaylang=ja>

英語 :

<http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?familyid=17c36612-632e-4c04-9382-987622ed1d64&displaylang=en>

32-bit Microsoft Windows Server 2003ファミリのすべてのエディションをサポートしています。

- Microsoft® Windows® Server 2003, Standard Edition (Service Pack 1を適用)
- Microsoft® Windows® Server 2003, Enterprise Edition (Service Pack 1を適用)
- Microsoft® Windows® Server 2003, Datacenter Edition (Service Pack 1を適用)

Microsoft Windows Server 2003 x64 ファミリ

Microsoft Windows Server 2003 x64ファミリの次のエディションをサポートしています。

- Microsoft® Windows® Server 2003, Standard x64 Edition
- Microsoft® Windows® Server 2003, Enterprise x64 Edition
- Microsoft® Windows® Server 2003, Datacenter x64 Edition

クライアントオペレーティングシステム

Microsoft Windows XPおよびMicrosoft Windows Vistaの32-bit対応プロダクトをサポートしています。

- Microsoft® Windows® XP Professional (Service Pack 2を適用)
- Microsoft® Windows® Vista – Enterprise Edition、Business Edition、およびUltimate Edition

Microsoft Windows XPおよびMicrosoft Windows Vistaのx64対応プロダクトをサポートしています。

- Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition
- Microsoft® Windows® Vista – Enterprise x64 Edition、Business x64 Edition、およびUltimate x64 Edition

推奨するファイルシステム

ロングファイル名をサポートするファイルシステムをご使用ください。

ネットワークインストール

ロングファイル名のサポートは、サーバーインストールを実行するすべてのNovellサーバーで必要です。

必要なハードウェア

Microsoft Windows 版 SAS 9.2 Foundation

Microsoft Windows版SAS 9.2 Foundationのインストールにおけるハードウェアの必要条件是、次のとおりです。

サポートしている機種

IntelまたはIntel互換プロセッサを搭載したマシン（最低：Pentium 4 以上）

メモリ容量

WindowsおよびWindows XP Professional

- 最低512MB。より快適な動作にはそれ以上。
- 最低512MBのスワップファイル領域

Windows Server 2003ファミリ

- 最低1GB。より快適な動作にはそれ以上。
- 最低1GBのスワップファイル領域

モニタ

SVGA（解像度：800x600以上）

追加機能

SAS 9.2 におけるユーザーのインストールの注意点

SAS 9.2 Foundationへアップグレードする場合、これらの機能のいくつかは以前のSASでは利用できなかった新しい機能であることに注意してください。

インターネットへのアクセス

SAS 9.2 Foundationのインストール関連のドキュメントの最新版は、インターネット経由でSASインストールセンターからダウンロードできます。また、SASテクニカルサポート関連の情報もインターネット経由で参照できます。

Web ブラウザ

SAS 9.2 Foundationは、以下の2つの機能でWebブラウザを使用します。Webブラウザは、Internet Explorer 6 (Service Pack 2) 以降である必要があります。

1. 出力結果を、SAS 9.2のOutput Delivery System (ODS) 機能を使用してHTML形式で表示することができます。基本的にはどのブラウザでも表示できますが、Internet Explorer 6 SP2以降を使用するとSAS 9.2 FoundationのウィンドウにODS出力を表示できます。他のブラウザを使用したときは別ウィンドウに表示されます。
2. SASヘルプやドキュメントはMicrosoft HTMLヘルプビューアがサポートするHTML形式でコンパイルされ、Windowsアプリケーションと同様のレイアウトで表示されます。これは非常にコンパクトな形式であり、拡張された検索機能を持っています。Internet Explorer 6以降をインストールすると、最高レベルの機能が提供されます。

注意： SAS 9.2 Foundationでこれらの機能を利用するには、Internet Explorer 5もしくはInternet Explorer 6が必要です。Internet Explorer 6 SP2以降を使用すると、ユーザーインターフェイスの機能が最大限に生かされます。

SAS System ビューア

SAS Systemビューアは、Windows環境で使用するビューアで、SASデータファイルや、他のテキストファイルなどを閲覧することができます。SAS 9.2 Foundationのインストールや起動は必要ありません。このアプリケーションは無償で他の人に配布することが可能です。

SAS Systemビューアでは、ローカル上またはネットワーク上に存在する以下の形式のSASデータセットやSASカタログを閲覧することが可能です。

- Windows版SAS 9またはSAS 9.2 Foundationで作成されたSASデータセット。
- Windows版SAS 8で作成されたSASデータセット。
- Windows、OS/2、DOS版SAS 6で作成されたSASデータセット。これらのデータセットは圧縮／暗号化されていてもかまいません。暗号化されているデータセットを閲覧しようとする、パスワードを入力するように促されます。
- Windows版またはOS/2版のSAS 6.04～6.12で作成されたSASカタログ。

- SASプログラム (.sasファイル)、出力リスト (.lstファイル)、ログファイル (.logファイル)、構成ファイル (.cfgファイル)。
- ローカル上またはネットワーク上に存在する、SAS社のJMPで作成されたファイル (.jmpファイル)。
- その他のASCIIテキストファイル。
- SAS 9またはSAS 9.2 Foundationで作成されたHTMLページ。

他のプラットフォーム (VMS、Macintosh、UNIX、OS/2、Windows、DOS) 上のSAS 6で作成されたデータセットやカタログも、ディスクやファイルサーバから閲覧したりHTTPやFTPネットワークプロトコルを使用して閲覧したりすることができます。

SAS Systemビューアをインストールするには、4.8MBのディスク容量が必要です。

動的データ交換 (DDE)

動的データ交換 (Dynamic Data Exchange : DDE) により、他のDDE機能をサポートしているアプリケーションとSAS 9.2 Foundationの間でデータが交換できます。SAS 9.2 Foundationは、クライアントとしてだけ機能します。

電子メール

プルダウンメニューに [ファイル] - [メールの送信] があります。[メールの送信] を選択することにより、SAS 9.2 Foundationから電子メールを送信できます。また、DATAステップのファイルアクセス方式や、SAS/AFのSCLを使用して送ることもできます。

MAPIおよびVIMのメールAPIをサポートしています。これらは、Microsoft Outlook、Microsoft Outlook Express、Lotus Notes 4.0以降 (32-bit版のみ) などのサードパーティ製品のインストールが必要になります。MAPI経由でSMTPサーバーにアクセスするには、インターネットに接続する必要があります。

Lotus Notes

Lotus Notesアクセス方式であるNOTESDBを使用すると、SAS 9.2 FoundationからLotus Notesに新しいドキュメントを直接生成することができます。NotesSQL ODBCドライバを使用するとSAS 9.2からLotus Notesドキュメントにアクセスできます。この機能を利用するには、Lotus Notes Desktopのライセンスがインストールされている必要があります。SAS 9.2 Foundationでは、32-bit版のLotus Notes 4.0以降をサポートしています。

System Requirement ウィザード

System Requirementウィザードは、SAS 9.2をインストールする前にそのコンピュータがシステムの最低必要条件を満たしているかどうかを確認します。必要なディスク容量はサードパーティ提供のコンポーネントや更新に必要なファイルによって異なります。System Requirementウィザードは、システム必要条件を満たしていないコンポーネントがあれば更新する前に知らせます。

次の表は、System Requirementウィザードで更新されるコンポーネントをWindowsのバージョンごとに示しています。

- ここで使われるファミリという表現は、オペレーティングシステムのworkstation、professional、およびserver editionを意味します。

- セルに×と表示されているものは、そのカラムのオペレーティングシステムに必要な更新がすでに含まれていることを示します。左側に一覧表示されている更新アイテムは、System Requirementウィザードでは、インストールされません。

コンポーネント名	Windows XP Professional*	Windows Server 2003*	Windows Vista
Microsoft Custom Controls Library 5.80.2614.3600	×	×	×
Microsoft Data Access Components (MDAC) 2.7	×	×	×
Microsoft HTML Help Control 4.74.8875	×	×	×
Microsoft Jet 4.0 Components (Service Pack 6)	○**	×	○
SAS JRE 1.5.0_12***	○	○	○****
Microsoft Shell Folder Service 5.50.4027.300	×	×	×
Visual C++ 6.0 Redistributables Bundle	×	×	×
Visual C++ 7.0 Redistributables Bundle	○	○	○

* このカラムはx64 Editionも参照します。

** x64オペレーティングシステムでは、すでにこのコンポーネントのより新しいバージョンが含まれています。

*** すべてのSAS Foundationプロダクトが、同じJava実行環境を使用するのに必要です。System Requirementウィザードは、Java 5 Update 12をインストールします。

**** Vistaオペレーティングシステムでは、すでにこのコンポーネントのより新しいバージョンが含まれています。

SAS 管理者ウィザード

SAS管理者ウィザードは、一般ユーザーが後からSAS 9.2 Foundationのネットワークインストールができるように準備しようとしているSAS管理者向けに用意されている機能です。ネットワーク上に用意するSAS 9.2 Foundationのプロダクトのほかに、インストール用ファイル作成のために以下のディスク容量（合計336MB）が必要になります。

- Autorun 2MB
- SASセットアップファイル 4.5MB
- SAS Systemビューアセットアップ 4MB
- System Requirementウィザード 320MB
- SAS管理者ウィザード 3MB
- インストールガイド関連のドキュメント 2.5MB

SAS Service Configuration ユーティリティ

SAS管理者は、特定のコンピュータ上でサービスとして実行されているSAS 9.2 Foundationの機能をSAS Service Configurationユーティリティを使用してカスタマイズすることができます。SAS Service Configurationユーティリティを使用するには、0.5MBのディスク容量が必要です。SAS Service Configurationユーティリティを使用するには、[スタート] - [プログラム] - [SAS] - [SAS 9.2 Utilities] - [SAS Service Configurationユーティリティ] を選択します。

必要なディスク容量

同梱のメディアには、SASプロダクトがすべて含まれています。ライセンスを取得しているプロダクトが、SASインストールデータによってカスタマイズされてインストールされます。

次の表には、Windows版SAS 9.2 Foundationで使用できるすべてのプロダクトの必要なディスク容量が示されています。SAS 9.2ソフトウェアのインストールに必要なディスク容量はこの表で確認できます。必要なディスク容量は、インストールディスクドライブのブロック化係数や圧縮方法によって異なります。下記のプロダクトの必要なディスク容量は、HTML Helpシステムを使用する場合を想定しています。また、これらの数値はすべて参考値であることに注意してください。

プロダクト名	必要なディスク容量 (MB)
Base SAS	726.6
SAS Credit Scoring	1.0
SAS Data Quality Server	34.5
SAS Integration Technologies	12.4
SAS OLAP Server	5.4
SAS/ACCESS Interface to DB2/UDB	1.0
SAS/ACCESS Interface to HP Neoview	0.6
SAS/ACCESS Interface to MySQL	0.6
SAS/ACCESS Interface to Netezza	0.7
SAS/ACCESS Interface to ODBC Server	1.1
SAS/ACCESS Interface to OLE DB	0.9
SAS/ACCESS Interface to Oracle	1.3
SAS/ACCESS Interface to PC Files	9.6
SAS/ACCESS Interface to R/3	4.2
SAS/ACCESS Interface to Sybase	1.3
SAS/ACCESS Interface to Teradata	1.1
SAS/AF	5.1
SAS/ASSIST	20.3
SAS/CONNECT	2.8
SAS/EIS	25.4
SAS/ETS	78.6
SAS/FSP	1.9
SAS/Genetics	6.7
SAS/GIS	63.3
SAS/GRAPH	511.4
SAS/GRAPH Map Data Sets	122.3
SAS/GRAPH Shared Components	10.0
SAS High-Performance Forecasting	13.1
SAS/IML	15.1
SAS/INSIGHT	17.1
SAS/IntrNet	6.3
SAS/LAB	7.9
SAS/OR	47.3
SAS/QC	123.6
SAS/SECURE	0.9
SAS/SHARE	1.1
SAS/STAT	155.0
SAS/TOOLKIT	5.7
SAS/Warehouse Administrator	22.6

必要なディスク容量の表についての注意

* Base SAS Shared ComponentsとSAS/GRAPH Shared Componentsは、Windows版SAS 9.2 Foundationにだけ付属しています。これらのコンポーネントは、SAS Enterprise Guideを同じマシンにインストールする場合に共有して使用するためのものです。Shared Componentsのインストールディレクトリは初回インストール時に指定し、次回からはすべてこのディレクトリにインストールされます。標準では、C:\Program Files\SAS\Shared Filesとなります。

インストールの際に使用するインストーラ関連およびドキュメント	必要なディスク容量 (MB)
インストール関連のドキュメント (英語版)	13.0
SAS管理者ウィザード	3.0
SASセットアップファイル	4.5
SAS Software Navigator	55.0
System Requirementウィザード	340.0

DBCS サポート

次の表には、DBCSサポートを提供するSASコンポーネントの必要なディスク容量が示されています。

プロダクト名	必要なディスク容量 (MB) *
DBCSサポート	
SAS 9.2 Core DBCSサポートファイル	13.3
SAS/ACCESS Interface to DB2 DBCSサポートファイル	0.4
SAS/ACCESS Interface to ODBC DBCSサポートファイル	0.4
SAS/ACCESS Interface to Oracle DBCSサポートファイル	0.2
SAS/ACCESS Interface to PC Files DBCSサポートファイル	0.8
SAS/ACCESS Interface to SYBASE DBCSサポートファイル	0.3
SAS/AF DBCSサポートファイル	0.2
SAS/CONNECT DBCSサポートファイル	0.6
SAS/EIS DBCSサポートファイル	0.2
SAS/FSP DBCSサポートファイル	0.3
SAS/GRAPH DBCSサポートファイル	2.3
SAS/INSIGHT DBCSサポートファイル	2.5
SAS/LAB DBCSサポートファイル	0.8
SAS/QC DBCSサポートファイル	0.4
SAS/SHARE DBCSサポートファイル	0.1
SAS/STAT DBCSサポートファイル	0.7
合計	23.5

* 実際のディスク容量は、0.1MB単位で四捨五入されています。そのため、値はインストーラによって示されるものとわずかに異なります。

アジア言語サポート (ALS)

次の表には、アジア言語のサポートを提供するSAS 9.2コンポーネントの必要なディスク容量が示されています。

サポート言語	必要なディスク容量 (MB) *	該当する表
中国語 (繁体字)	54.0	10ページ
中国語 (簡体字)	186.0	10ページ
日本語	274.0	10ページ
韓国語	186.0	11ページ

繁体字中国語サポート	必要なディスク容量 (MB) *
Base SAS繁体字中国語サポートファイル	3.1
SAS/GRAPH繁体字中国語サポートファイル	72.6
合計	75.7

簡体字中国語サポート	必要なディスク容量 (MB) *
Base SAS簡体字中国語サポートファイル	49.6
SAS Data Quality Server簡体字中国語サポートファイル	0.3
SAS Integration Technologies簡体字中国語サポートファイル	0.2
SAS/ACCESS Interface to DB2簡体字中国語サポートファイル	0.1
SAS/ACCESS Interface to ODBC Server簡体字中国語サポートファイル	0.1
SAS/ACCESS Interface to OLE DB簡体字中国語サポートファイル	0.1
SAS/ACCESS Interface to Oracle簡体字中国語サポートファイル	0.1
SAS/ACCESS Interface to PC Files簡体字中国語サポートファイル	0.8
SAS/ACCESS Interface to Sybase簡体字中国語サポートファイル	0.1
SAS/AF簡体字中国語サポートファイル	2.0
SAS/CONNECT簡体字中国語サポートファイル	0.9
SAS/EIS簡体字中国語サポートファイル	1.9
SAS/ETS簡体字中国語サポートファイル	20.9
SAS/GIS簡体字中国語サポートファイル	1.8
SAS/GRAPH簡体字中国語サポートファイル	8.2
SAS/IML簡体字中国語サポートファイル	2.8
SAS/INSIGHT簡体字中国語サポートファイル	14.7
SAS/IntrNet簡体字中国語サポートファイル	2.1
SAS/LAB簡体字中国語サポートファイル	0.6
SAS/OR簡体字中国語サポートファイル	8.0
SAS/QC簡体字中国語サポートファイル	10.1
SAS/SHARE簡体字中国語サポートファイル	0.8
SAS/STAT簡体字中国語サポートファイル	20.0
SAS/TOOLKIT簡体字中国語サポートファイル	0.1
合計	146.3

日本語サポート	必要なディスク容量 (MB) *
Base SAS日本語サポートファイル	79.9
SAS Data Quality Server日本語サポートファイル	0.3
SAS Integration Technologies日本語サポートファイル	0.2
SAS/AF日本語サポートファイル	2.0
SAS/ACCESS Interface to DB2日本語サポートファイル	0.1
SAS/ACCESS Interface to ODBC Server日本語サポートファイル	0.1
SAS/ACCESS Interface to OLE DB日本語サポートファイル	1.0
SAS/ACCESS Interface to Oracle日本語サポートファイル	0.1
SAS/ACCESS Interface to PC Files日本語サポートファイル	0.8
SAS/ACCESS Interface to Sybase日本語サポートファイル	0.1
SAS/CONNECT日本語サポートファイル	0.9

日本語サポート	必要なディスク容量 (MB) *
SAS/EIS日本語サポートファイル	10.1
SAS/ETS日本語サポートファイル	20.6
SAS/GIS日本語サポートファイル	1.8
SAS/GRAPH日本語サポートファイル	11.0
SAS/GRAPH地図データセット日本語サポートファイル	2.1
SAS/IML日本語サポートファイル	2.8
SAS/INSIGHT日本語サポートファイル	14.7
SAS/IntrNet日本語サポートファイル	2.1
SAS/LAB日本語サポートファイル	0.4
SAS/OR日本語サポートファイル	7.9
SAS/QC日本語サポートファイル	9.0
SAS/SHARE日本語サポートファイル	0.8
SAS/STAT日本語サポートファイル	19.9
SAS/TOOLKIT日本語サポートファイル	0.1
合計	188.8

韓国語サポート	必要なディスク容量 (MB) *
Base SAS韓国語サポートファイル	49.6
SAS Data Quality Server韓国語サポートファイル	0.3
SAS Integration Technologies韓国語サポートファイル	0.2
SAS/ACCESS Interface to DB2韓国語サポートファイル	0.1
SAS/ACCESS Interface to ODBC Server韓国語サポートファイル	0.1
SAS/ACCESS Interface to OLE DB韓国語サポートファイル	0.1
SAS/ACCESS Interface to Oracle韓国語サポートファイル	0.1
SAS/ACCESS Interface to PC Files韓国語サポートファイル	0.8
SAS/ACCESS Interface to Sybase韓国語サポートファイル	0.1
SAS/AF韓国語サポートファイル	2.0
SAS/CONNECT韓国語サポートファイル	0.9
SAS/EIS韓国語サポートファイル	1.9
SAS/ETS韓国語サポートファイル	20.9
SAS/GIS韓国語サポートファイル	1.8
SAS/GRAPH韓国語サポートファイル	8.3
SAS/IML韓国語サポートファイル	2.8
SAS/INSIGHT韓国語サポートファイル	14.7
SAS/IntrNet韓国語サポートファイル	1.9
SAS/LAB韓国語サポートファイル	0.6
SAS/OR韓国語サポートファイル	8.0
SAS/QC韓国語サポートファイル	10.3
SAS/SHARE韓国語サポートファイル	0.8
SAS/STAT韓国語サポートファイル	20.0
SAS/TOOLKIT韓国語サポートファイル	0.1
合計	146.4

アジア言語サポートの表における注意点

- * 実際のディスク容量は、0.1MB単位で四捨五入されています。そのため、値はインストーラによって示されるものとわずかに異なります。
- ** 韓国語および簡体字中国語のサポートにおいて、インストーラはSAS OLAP Serverをsampleとして不正確に表示します。サブコンポーネントは不正確に表示されますが、選択した場合、SASのOLAP Serverの韓国語および簡体字中国語サポートは正しくインストールされます。

アジア言語の環境でない環境でアジア言語を使用する

使用しているMicrosoft Windowsのバージョンによっては、英語版Windows環境でアジア言語を表示する場合、問題が発生する可能性があります。

ヨーロッパ言語サポート (ELS)

次の表には、いくつかのヨーロッパ言語のサポートを提供するSASコンポーネントの必要なディスク容量が示されています。

ヨーロッパ言語サポート (ELS)	必要なディスク容量 (MB) *	該当する表
チェコ語	6.8	下記
フランス語	35.2	下記
ドイツ語	196.4	12
ハンガリー語	6.8	13
イタリア語	203.9	13
ポーランド語	27.4	14
ロシア語	15.1	14
スペイン語	21.4	14
スウェーデン語	6.9	14

* 実際のディスク容量は、0.1MB単位で四捨五入されています。そのため、値はインストーラによって示されるものとわずかに異なります。

チェコ語サポート	必要なディスク容量 (MB)
Base SASチェコ語サポートファイル	4.5
SAS/ETSチェコ語サポートファイル	0.7
SAS/GRAPHチェコ語サポートファイル	0.2
SAS/ORチェコ語サポートファイル	0.5
SAS/QCチェコ語サポートファイル	0.2
SAS/STATチェコ語サポートファイル	0.8
合計	6.9

フランス語サポート	必要なディスク容量 (MB)
Base SASフランス語サポートファイル	24.1
SAS Data Quality Server	0.1
SAS/EISフランス語サポートファイル	8.6
SAS/ETSフランス語サポートファイル	0.7
SAS/GRAPHフランス語サポートファイル	0.3
SAS/ORフランス語サポートファイル	0.5
SAS/QCフランス語サポートファイル	0.2
SAS/STATフランス語サポートファイル	0.8
合計	35.3

ドイツ語サポート	必要なディスク容量 (MB) *
Base SASドイツ語サポートファイル	53.7
SAS/ACCESS Interface to DB2ドイツ語サポートファイル	0.3
SAS/ACCESS Interface to ODBC Serverドイツ語サポートファイル	0.1
SAS/ACCESS Interface to OLE DBドイツ語サポートファイル	0.1
SAS/ACCESS Interface to Oracleドイツ語サポートファイル	0.1
SAS/ACCESS Interface to PC Filesドイツ語サポートファイル	0.1
SAS/ACCESS Interface to Sybaseドイツ語サポートファイル	0.8
SAS/ACCESS Interface to Teradatドイツ語サポートファイル	0.1
SAS/AFドイツ語サポートファイル	1.9
SAS/CONNECTドイツ語サポートファイル	0.9
SAS/EISドイツ語サポートファイル	1.7

ドイツ語サポート	必要なディスク容量 (MB) *
SAS/ETSドイツ語サポートファイル	21.3
SAS/GISドイツ語サポートファイル	1.8
SAS/GRAPHドイツ語サポートファイル	8.3
SAS/IMLドイツ語サポートファイル	2.8
SAS/INSIGHTドイツ語サポートファイル	14.5
SAS/IntrNetドイツ語サポートファイル	1.9
SAS/LABドイツ語サポートファイル	0.4
SAS/ORドイツ語サポートファイル	8.4
SAS/QCドイツ語サポートファイル	10.1
SAS/SHAREドイツ語サポートファイル	0.8
SAS/STATドイツ語サポートファイル	20.7
SAS/TOOLKITドイツ語サポートファイル	0.1
合計	150.9

ハンガリー語サポート	必要なディスク容量 (MB)
Base SASハンガリー語サポートファイル	4.5
SAS/ETSハンガリー語サポートファイル	0.7
SAS/GRAPHハンガリー語サポートファイル	0.2
SAS/ORハンガリー語サポートファイル	0.5
SAS/QCハンガリー語サポートファイル	0.2
SAS/STATハンガリー語サポートファイル	0.8
合計	6.9

イタリア語サポート	必要なディスク容量 (MB) *
Base SASイタリア語サポートファイル	61.5
SAS Data Quality Serverイタリア語サポートファイル	0.3
SAS Integration Technologiesイタリア語サポートファイル	0.2
SAS/ACCESS Interface to DB2イタリア語サポートファイル	0.1
SAS/ACCESS Interface to ODBC Serverイタリア語サポートファイル	0.1
SAS/ACCESS Interface to OLE DBイタリア語サポートファイル	0.1
SAS/ACCESS Interface to Oracleイタリア語サポートファイル	0.1
SAS/ACCESS Interface to PC Filesイタリア語サポートファイル	0.8
SAS/ACCESS Interface to Sybaseイタリア語サポートファイル	0.1
SAS/AFイタリア語サポートファイル	1.9
SAS/CONNECTイタリア語サポートファイル	0.9
SAS/EISイタリア語サポートファイル	1.7
SAS/ETSイタリア語サポートファイル	21.3
SAS/GISイタリア語サポートファイル	1.8
SAS/GRAPHイタリア語サポートファイル	8.2
SAS/IMLイタリア語サポートファイル	2.8
SAS/INSIGHTイタリア語サポートファイル	14.5
SAS/IntrNetイタリア語サポートファイル	1.9
SAS/LABイタリア語サポートファイル	0.4
SAS/ORイタリア語サポートファイル	8.4
SAS/QCイタリア語サポートファイル	10.1
SAS/SHAREイタリア語サポートファイル	0.8
SAS/STATイタリア語サポートファイル	20.7
SAS/STOOLKITイタリア語サポートファイル	0.1
合計	158.8

ポーランド語サポート	必要なディスク容量 (MB)
Base SASポーランド語サポートファイル	24.7
SAS Data Quality Server	0.1
SAS/ETSポーランド語サポートファイル	0.7
SAS/GRAPHポーランド語サポートファイル	0.5
SAS/ORポーランド語サポートファイル	0.5
SAS/QCポーランド語サポートファイル	0.2
SAS/STATポーランド語サポートファイル	0.8
合計	27.5

ロシア語サポート	必要なディスク容量 (MB)
Base SASロシア語サポートファイル	6.2
SAS/EISロシア語サポートファイル	6.4
SAS/ETSロシア語サポートファイル	0.7
SAS/GRAPHロシア語サポートファイル	0.4
SAS/ORロシア語サポートファイル	0.5
SAS/QCロシア語サポートファイル	0.2
SAS/STATロシア語サポートファイル	0.8
合計	15.2

スペイン語サポート	必要なディスク容量 (MB)
Base SASスペイン語サポートファイル	18.9
SAS Data Quality Server	0.1
SAS/ETSスペイン語サポートファイル	0.7
SAS/GRAPHスペイン語サポートファイル	0.4
SAS/ORスペイン語サポートファイル	0.5
SAS/QCスペイン語サポートファイル	0.2
SAS/STATスペイン語サポートファイル	0.8
合計	21.6

スウェーデン語サポート	必要なディスク容量 (MB)
Base SASスウェーデン語サポートファイル	4.5
SAS/ETSスウェーデン語サポートファイル	0.7
SAS/GRAPHスウェーデン語サポートファイル	0.2
SAS/ORスウェーデン語サポートファイル	0.5
SAS/QCスウェーデン語サポートファイル	0.2
SAS/STATスウェーデン語サポートファイル	0.8
合計	6.9

SAS/GRAPH マップデータセット

データセット	必要なディスク容量
アフリカおよび中近東諸国	7.2
アジア太平洋諸国の地図	22.0
ヨーロッパ諸国	16.2
アメリカ合衆国	5.5
中南米およびカリブ海諸国	7.0
カナダ	1.9
ヨーロッパ大陸	25.7
世界地図	25.7
アメリカ郡別特大地図 (非投影)	12.5
アメリカ郡別大型地図 (非投影、縮小)	1.5
アメリカ本土郡別大型地図 (投影法使用、縮小)	1.5
アメリカ州別大型白地図 (非投影)	1.5
全地域の合計	128.2

プロダクト要件

Base SAS

Microsoft Windows における SPD エンジンの必要条件

下記のガイドラインは、SPDエンジンをサポートする必要最小限のシステムを示しています

- 少なくとも2つのCPU（4つのCPUが望ましい）を持つSMP（Symmetric Multiple Processor：対照型マルチプロセッサ）コンピュータ
- 2つのCPUごとに、少なくとも1つのI/Oチャンネル
- CPUごとに少なくとも1つの専用のマウントポイントを持つディスクドライブ。CPUごとに2つのマウントポイントを推奨

Base SASでODS Graphicsを使用するには、SAS/GRAPHのライセンスが必要です。

SAS/ACCESS Interface to DB2

含まれる SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to DB2

必須 DBMS 製品

IBM DB2 Clientソフトウェア（Version 8.1 FixPak 4以降）のうち、次のいずれかが必要です。

- IBM DB2 Run-Time Client
- IBM DB2 Administration Client
- IBM DB2 Application Development Client

また、AS/400、VSE、VM、MVS、OS/390のシステム上にあるDB2データベースに接続するには、IBM DB2 Connectのインストールが必要です。

SAS/ACCESS Interface to DB2を使用する前に、DB2サーバーへの接続のために適切なIBM DB2クライアントソフトウェアをインストールする必要があります。クライアント設定の詳細は、データベース管理者にお問い合わせください。

SAS/ACCESS Interface to DB2の詳細は、『SAS/ACCESS Software for Relational Databases: Reference』の「DB2」の章を参照してください。

SAS/ACCESS Interface to HP Neoview

必須 SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to Informix
- Neoview ODBC ドライバ (リリース2.2以降)

SAS/ACCESS Interface to HP Neoviewは、HPのドライバが必須です。ドライバを入手するには、<http://software.hp.com> を開き、「Our top featured products」という項目の下にある「HP Neoview Platform」をクリックしてください。

SAS/ACCESS Interface to MySQL

含まれる SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to MySQL

必須 DBMS 製品 :

- MySQL Client 4.1もしくは5.0
- MySQL Server 5.0以降

SAS/ACCESS Interface to MySQLの詳細は、『SAS/ACCESS Software for Relational Database: Reference』のMySQLに関する記述を参照してください。

SAS/ACCESS Interface to Netezza

必須 SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to Netezza
- Netezza ODBC ドライバ、リリース3.1.4以降 (Netezza社から入手できます。詳細は、下記の情報を参照してください。)

SAS/ACCESS Interface to NetezzaはNetezza社のODBCドライバが必須です。

SAS/ACCESS Interface to Netezza は、Netezza のODBC ドライバが必須です。Netezza ODBC ドライバ (リリース3.1.4 以降) を入手するには、Netezza テクニカルサポートにお問い合わせになるか、Netezza カスタマーサポートWebサイトを参照してください。

米国Netezza 社テクニカルサポート : +1 (877) 810-4441

日本ネティーザ社 (代表) : 03-4350-5424

米国Netezza 社ダウンロードサイト : <http://www.netezza.com/support/login.cfm>

日本ネティーザ社ダウンロードサイト : <http://www.netezza.jp/support/login.cfm>

SAS/ACCESS Interface to ODBC

含まれる SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to ODBC

必須 DBMS 製品 :

- アクセスするデータソースの32ビット版ODBCドライバ
- Microsoft Data Access Components (MDAC), Version 2.7以降

SAS/ACCESS Interface to ODBCを利用するには、アクセスするデータソースの32ビット版ODBCドライバが必要です。このドライバは、DBMSベンダーやODBCドライバを開発しているサードパーティーから提供されます。ネットワーク経由でアクセスする場合は、ドライバによってはさらにDBMSソフトウェアが必要になることがあります。DBMSベンダーが提供するネットワークソフトウェアをご利用の場合は32ビット版であることをご確認ください。

注意： Microsoft Data Access Components (MDAC) は、SAS/ACCESS Interface to ODBCをインストールすると自動的にインストールされます。

詳細は、『Microsoft Windows版SAS9.2 Foundation 設定ガイド』を参照してください。

SAS/ACCESS Interface to OLE DB

含まれる SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to OLE DB

必須 DBMS 製品

- アクセスするデータソースのODBCドライバ

SAS/ACCESS Interface to OLE DBを利用するには、アクセスするデータソースのOLE DBプロバイダが必要です。OLE DBプロバイダは、DBMSベンダーやサードパーティーから提供されます。ネットワーク経由でアクセスする場合は、OLE DBプロバイダによってはさらにDBMSソフトウェアが必要になることがあります。DBMSベンダーが提供するネットワークソフトウェアをご利用の場合は32ビット版であることをご確認ください。

注意： Microsoft Data Access Components (MDAC) は、SAS/ACCESS Interface to OLE DBインストールすると自動的にインストールされます。

SAS/ACCESS Interface to Oracle

必須 SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to Oracle

必須 DBMS 製品 :

ユーザーは、Oracleクライアントを上記のリストのプロダクトと同じマシンにインストールする、あるいは、OracleサーバーをOracleクライアントの代わりに使用することができます。

最低限必要なOracleクライアント/サーバーのリリースは、リリース9iです。

注意 : SAS/ACCESS Interface to Oracleのバルクロード機能を利用するには、Oracle SQL*Loader dataloadingユーティリティをインストールする必要があります。Oracleインストーラを実行してOracle Utilitiesプロダクトを選択すると、このユーティリティがインストールされます。SQL*Loader に関する詳細は、Oracleのドキュメントを参照してください。

SAS/ACCESS Interface to PC Files

含まれる SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to PC Files

必須 DBMS 製品 :

- Microsoft Office 2007 System DriverData Connectivity Components (ACE)
- Microsoft Data Access Components (MDAC), Version 2.8以降

SAS 9.2 Foundationは、SAS/ACCESS Interface to PC FilesをインストールするときにMicrosoft Data Access Components (MDAC)および、Microsoft Office 2007 System Driver Components (ACE) を自動的にインストールします。

SAS/ACCESS Interface to Sybase

含まれる SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to Sybase

必須 DBMS 製品

- Sybase Open Client SDK (Software Developer's Kit) Software Release 12.5.x
- Adaptive Server Enterprise, Release 11.x以降を推奨

注意 : Sybase ASIQ, Release 12.xはサポート対象外ですので、SAS/ACCESS Interface to ODBC をご利用ください。

SAS/ACCESS Interface to Sybaseの詳細については、『SAS/ACCESS Software for Relational Databases: Reference』を参照してください。

注意： Microsoft SQL Serverデータにアクセスするには、SAS/ACCESS Interface to ODBCが必要です。

詳細は、『Microsoft Windows版SAS 9.2 Foundation 設定ガイド』の「SAS/ACCESS」の章のODBCに関する項目を参照してください。

SAS/ACCESS Interface to Teradata

SAS/ACCESS Interface to Teradataのインストールには、Base SASが必要です。

含まれる SAS プロダクト

- SAS/ACCESS Interface to Teradata
- SAS Accelerator Publishing Agent

必須 DBMS 製品

- Teradata CLv2クライアントライブラリ、TTU8.2 for Windows 以降
- Teradata BTEQクライアントライブラリ、TTU8.2 for Windows 以降

注意： Microsoft Windows Vistaを使用しているマシンにSAS/ACCESS Interface to Teradataをインストールする場合は、Teradataから提供されているTTU8.2用のパッチが必要です。

次のプロダクトを推奨します。

- Teradata FastExportユーティリティ、TTU8.2 for Windows 以降
- Teradata MultiLoadユーティリティ、TTU8.2 for Windows 以降
- Teradata Parallel Transporter API、TTU8.2 for Windows 以降

SAS/ACCESS Interface to Teradataの詳細は、『SAS/ACCESS Software for Relational Databases: Reference』の「Teradata」に関する項目を参照してください。

SAS/AF

必須 SAS プロダクト (アプリケーション作成時)

- Base SAS
- SAS/AF
- SAS/GRAPH (グラフィックオブジェクトを使用する場合)

アプリケーションに応じてその他のSASプロダクトが必要になる場合があります。

必須 SAS プロダクト (アプリケーション実行時)

- Base SAS
- SAS/GRAPH (グラフィックオブジェクトを表示する場合)

アプリケーションに応じてその他のSASプロダクトが必要になる場合があります。

プリンタ

- グラフィックスペースオブジェクトを印刷するには、カラーまたはグレイスケールのプリンタが必要です。

- オブジェクトによりませんが、グラフィックスペースでないオブジェクトを印刷する場合、SAS/GRAPHが必要になることがあります。

SAS/CONNECT

必須 SAS プロダクト

- Base SAS

SAS/SHAREは、TCP/IPアクセス方式を使用し、Windows付属のMicrosoft TCP/IP System Driverをサポートします。

注意： APPCアクセス方式は、すでにWindowsではサポートしていません。

SAS/EIS

必須 SAS プロダクト（アプリケーション作製時）

- Base SAS
- SAS/AF
- SAS/EIS
- SAS/FSP
- SAS/GRAPH

アプリケーションに応じてその他のSASプロダクトが必要になる場合があります。

必須 SAS プロダクト（アプリケーション実行時）

- Base SAS
- SAS/GRAPH
- SAS/EIS

アプリケーションに応じてその他のSASプロダクトが必要になる場合があります。

メモリ

- 128MB

SAS/ETS

SAS/ETSでODS Graphicsを使用するには、SAS/GRAPHのライセンスが必要です。

SAS/GIS

必須 SAS プロダクト (アプリケーション作成時)

- Base SAS
- SAS/AF
- SAS/GIS
- SAS/GRAPH

アプリケーションに応じてその他のSASプロダクトが必要になる場合があります。

必須 SAS プロダクト (アプリケーション実行時)

- Base SAS
- SAS/FSP
- SAS/GIS
- SAS/GRAPH

アプリケーションに応じてその他のSASプロダクトが必要になる場合があります。

プリンタ

カラーまたはグレースケールのプリンタが必要です。利用可能なプリンタは、24ページの「グラフィックハードウェアおよびソフトウェアの互換性」を参照してください。

ディスプレイ

- 256色のディスプレイアダプタを推奨します。

SAS/GRAPH

WebブラウザからSAS/GRAPH ActiveX Graphコントロールを実行するには、Internet Explorer 6 SP2が必要です。

SAS/GRAPH Javaアプレットを実行するには、Internet Explorer 6 SP2か、Firefox 2.0以降が必要です。

SAS 9のSAS/GRAPH ActiveX Graphコントロールは、<sashome install directory>\Shared Files\Graph\V9ディレクトリにインストールされます。

SVG出力を参照するには、Firefox 1.5+などのMozilla 1.8+ベースのブラウザのようなSVGコンテンツを表示できるブラウザか、Adobe社のSVGプラグインのようなプラグインか、もしくは、Batic社のSVGビューワのようなアプリケーションが必要です。

PDF出力を参照するには、Adobe Readerが必要です。

SAS/IntrNet

SAS/IntrNetは、複数のコンポーネントで構成されており、個別にインストールすることができます。SAS/IntrNet Serverは、既存のSAS System上にインストールされます。SAS/IntrNet ServerはSAS 9.2のメディアに同梱されています。

CGI ツールとアプリケーション

Application Dispatcher

必須SASプロダクトは、Base SASとSAS/IntrNetです。Application DispatcherのApplication BrokerコンポーネントをWebサーバーにインストールする必要があります。

htmSQL

必須SASプロダクトは、Base SASとSAS/SHAREで、SAS/IntrNetのライセンスも必要です。htmSQLコンポーネントをWebサーバーにインストールする必要があります。

MDDDBレポートビューアアプリケーション

必須SASプロダクトは、Base SAS、SAS/GRAPH、SAS/IntrNet、SAS/EISまたはSAS OLAP Serverです。Application Dispatcherコンポーネントをインストールする必要があります。

Xplore Sample Webアプリケーション

必須SASプロダクトは、Base SASとSAS/IntrNetです。Application Dispatcherコンポーネントをインストールする必要があります。

Design-Time Controls

必須SASプロダクトは、Base SASとSAS/IntrNetです。Application DispatcherのApplication BrokerコンポーネントをWebサーバーにインストールする必要があります。

Java Tools とアプリケーション

SAS/CONNECT Driver for Java

必須SASプロダクトは、Base SAS、SAS/CONNECT、SAS/IntrNetです。データサービスを使用する場合は、SAS/SHAREもインストールする必要があります。Java Toolsパッケージは、Webサーバーまたはクライアントにインストールする必要があります。

トンネル機能

UNIXまたはWindowsのWebサーバーにインストールする必要があります。

SAS/LAB

必須 SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/FSP（対話形式でデータを入力する場合）
- SAS/GRAPH
- SAS/LAB

SAS/OR

SAS/ORでODS Graphicsを使用するには、SAS/GRAPHのライセンスが必要です。

SAS/QC

SAS/QCでODS Graphicsを使用するには、SAS/GRAPHのライセンスが必要です。

SAS/SHARE

必須 SAS プロダクト

- Base SAS

SAS/SHAREは、TCP/IPアクセス方式を使用し、Windows付属のMicrosoft TCP/IP System Driverをサポートします。

注意： APPCアクセス方式は、すでにWindowsではサポートしていません。

SAS/STAT

必須 SAS プロダクト

- Base SAS

SAS/STATでODS Graphicsを使用するには、SAS/GRAPHのライセンスが必要です。

SAS/TOOLKIT

必須 SAS プロダクト

- Base SAS
- コンパイラ

SAS/TOOLKITは、C言語のみ正規にサポートしています。その他の言語はベータ版となります。

グラフィックハードウェアおよびソフトウェアの互換性

プリンタ

SAS/GRAPHは、HP-GL、HP-GL/2、PCLのポストスクリプト、および次のメーカーのプリンタで使用されているその他のプリンタ言語をサポートしています。

Brother、Canon、Hewlett-Packard、IBM、Konica Minolta、Lanier、Lexmark、Okidata、QMS、Ricoh、Sharp、Xante、Xerox

SAS.GRAPHは、WINPRINTM（モノクロ印刷プリンタ用）、WINPRINTG（グレイスケールをサポートしているプリンタ用）、WINPRINTC（カラープリンタ用）のいずれかのデバイスドライバをMicrosoft Windowsで使用するすべてのプリンタをサポートします。

以下に、SAS/GRAPH独自のドライバをサポートしているプリンタの一部を記載します。

- CalComp ColorMaster、ColorMaster Plus、PlotMaster
- Canon Bubble Jet、Laser Shot
- デジタルプリンタ（SIXEL、HP PCL、Tektronix、PostScriptのいずれかのエミュレーションモードをサポートするもの）
- Epson FX/LQシリーズ（またはEpsonエミュレーションモードで動作するプリンタ）
- Hewlett-Packard LaserJet、DeskJet、PaintJet、DesignJet（互換機を含む）
- IBM Graphics、Proprinter、ColorJet
- PostScriptプリンタ（カラー、グレイスケールPostScriptを含む）
- QMS Colorgrafix（CGMインタープリタ使用）
- QMS 800、1200、1500、2200、2400（QUICまたはTektronixエミュレーションモード使用）
- Talaris 800、802、1200、1500、2400（QUICまたはTektronixエミュレーションモード使用）
- Talaris（EXCL言語使用）
- Tektronix Phaser（全モデル）
- Tektronix 4693（Tektronix 4510ラスタライザ使用）
- Xerox 2700、4045（GRAPHXカートリッジ使用）
- Xerox 3700（イメージボードと最低1MBのメモリ使用）
- Xerox 4030（テクニカルサポートにお問い合わせください）、4213、4235、4700
- Xerox 4700
- Xerox 5775カラーコピー（EFI Fiery使用）

上記のリストにないプリンタやPostScript、HP-GL、HP PCLをサポートしていないプリンタについてもドライバが用意されている場合があります。詳細は、弊社テクニカルサポートにお問い合わせください。

他のグラフィックソフトウェアとのインターフェイス

SAS/GRAPHには、バイナリ形式、文字形式、もしくはクリアテキスト形式のコンピュータグラフィックスメタファイル（CGM）を作成するドライバが含まれています。これによって、SAS/GRAPHの出力をWord for Windows、WordPerfect for Windows、Harvard Graphics、Lotus FreelanceのようなCGM形式のファイル入力をサポートしているソフトウェアや、CGM形式のファイル入力をサポートするデバイスで読み込むことができます。

SAS/GRAPHからEPSファイルを作成し、Microsoft WordやWordPerfectのようなワープロソフトで読み込むこともできます。

SAS/GRAPHでは、Windowsメタファイルも作成できます。Windowsメタファイルは、Microsoft Office、Lotus Smart Suite、Perfect Officeなどで読み込むことができます。詳細は、弊社テクニカルサポートにお問い合わせください。

SAS/GRAPHのHPGLもしくはHPGL2ドライバは、CorelDrawやMicrografx Designerなどの多くのベクターベースの描画プログラムで読み込むことができるファイルを作成できます。

SAS/GRAPHは、PDF用やSVG用のドライバに加えて、BMP、PBM、PPM、GIF、JPEG、EMF、WMF、PNG、TIFF、EPSI、PaintBrushのイメージフォーマットも用意しています。

また、SAS/GRAPHでは次の形式のグラフィックデータを読み込むことができます。

- BMP - Microsoft Windows Bitmap
- DIB - Device Independent Bitmap
- EMF - Microsoft NT Enhanced Metafile
- EPSI - Encapsulated PostScript Interchange
- GIF - Graphics Interchange Format
- JPG – JPEG Files
- PBM - Portable Bitmap
- PCD - PHOTO CD
- PCX - PC PaintBrush
- PNG - Portable Network Graphics
- TGA - TARGA Format
- TIF - Tagged Image File Format
- WMF - Microsoft Windows Metafile Format
- XBM - X Window Bitmaps
- XWD - X Window Dump

ActiveX と Java デバイスドライバによって作成された HTML ファイルの閲覧

SAS 9.2 Foundationでは、ActiveXとJavaデバイスドライバを利用してHTMLファイルを作成することができます。

HTMLを表示できるWebブラウザの詳細は、21ページの「SAS/GRAPH」を参照してください。

Javaアプレットを表示するには、Javaプラグインをそれぞれのクライアントにインストールする必要があります。Windows環境では、プラグインがインストールされていない場合、インストールされていないことが通知され、それにしたがってインストールすることができます。



THE
POWER
TO KNOW.

support.sas.com

SAS is the world leader in providing software and services that enable customers to transform data from all areas of their business into intelligence. SAS solutions help organizations make better, more informed decisions and maximize customer, supplier, and organizational relationships. For more than 30 years, SAS has been giving customers around the world The Power to Know®. Visit us at **www.sas.com**.

英語版更新日 December 10 2008

Microsoft Windows版
SAS[®] 9.2 Foundation システム必要条件

2008年12月18日 第1版第2刷発行 (92B8)

発行元 SAS Institute Japan株式会社

〒106-6111 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー11階

本書の内容に関する技術的なお問い合わせは下記までお願い致します。

SASテクニカルサポート

TEL: 03 (6434) 3680 FAX: 03 (6434) 3681